

**令和2年 藤枝市議会9月定例会議会**

**健康福祉委員会委員長報告書**

**(議案審査)**

**令和2年9月30日**

**[本 会 議]**

健康福祉委員会に付託されました、議案7件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に報告いたします。

初めに、認第2号「令和元年度 藤枝市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」申し上げます。

はじめに、「特定健診の受診率向上に向けて行った取り組みについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「健康推進課と協力し、未受診者に再通知を発送するなどして受診を促した。」という答弁がありました。

次に、歳出の2款1項1目、一般被保険者療養給付費について、「約2億円の減額となった理由について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「被保険者数が約1,500人減少していることが要因である。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、認第8号「令和元年度 藤枝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について」申し上げます。

歳入の1款1項1目、保険料の収入未済額について「未済額を減らすための取り組みについて伺う。」という質疑があり、

これに対して、「督促状や催告状の送付に加え、未納者に対し、預金調査を行い、納付する資力があると判断できる場合には差し押さえも行っている。令和元年度については、預金調査を226件、差し押さえを23件実施した。また、差し押さえの予告も効果があり、差押予告により8人が納付に至っている。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、認第9号 「令和元年度 藤枝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」申し上げます。

歳入の、4款2項1目、及び歳出の2款1項1目の保険料還付金について、「135万円の内容について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「ほとんどが、お亡くなりになった方へ前納分を清算して還付したものである。その他も含め全体で196件であった。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、認第11号 「令和元年度 藤枝市病院事業会計決算の認定について」申し上げます。

はじめに、収益的収入の1款1項1目の診療収益について、「高度救急医療の提供、高額な抗がん剤の利用以外に診療単価の増額要因があれば伺う。」という質疑があり、

これに対して、「クリティカルパスの活用による平均在院日数の短縮や昨年の10月に「総合入院体制加算2」を取得したことが挙げられる。」という答弁がありました。

次に、「クリティカルパスの活用事例について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「入退院センターによる早期介入や、きょうしか鏡視下手術など早期回復可能な治療による在院日数の短縮などが挙げられる。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

次に、第83号議案「令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第6号）」のうち

本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第84号議案「令和2年度藤枝市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、第85号議案「令和2年度藤枝市介護保険特別会計補正予算（第2号）」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、報告いたします。